

令和 8 年度 63 回生 授業概要（シラバス）

科目名	精神看護援助論 I (精神疾患・診断・治療)	分野/教育内容	専門分野/精神看護学
開講年次・時期	2 年前期 令和 8 年 4 月 14 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 以下の 2 単元で構成される ・ <u>精神疾患・診断・治療</u> : 15 時間 ・ 検査・精神障害 : 15 時間
担当講師名	中村 正彦 先生	所属・役職	宮古山口病院・副院長
		資格・免許	精神保健指定医 日本精神神経学会認定専門医・指導医
授業の概要	心の健康問題および、精神疾患について理解することをねらいとする。 さらに主な疾患の症状、治療法などを理解する。		
到達目標	・ 精神障害の診断と分類、それに基づく様々な精神障害について理解する。 ・ 主な精神疾患の症状、治療について理解する。		
事前学習内容	・ 学習内容について事前に教科書に目を通してから講義に臨むこと		
成績評価の方法	・ 筆記試験（100 点満点）による評価 ・ 2 つの単元の平均点が科目の最終評価となる。それぞれ 6 割に満たない場合は再試験となる。		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1] 精神看護の基礎 第 6 版 医学書院 学生：【電子版】version4 講師：【紙版】第 6 版第 6 刷		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	統合失調症の症状、治療		講義
第 2 回	気分〔感情〕障害の症状・治療（1）		講義
第 3 回	気分〔感情〕障害の症状・治療（2） 神経症性障害総論		講義
第 4 回	神経症性障害各論		講義
第 5 回	精神作用物質使用による精神および行動の障害 (アルコール依存症の症状、治療など)		講義
第 6 回	各発達段階であらわれやすい精神障害（1） 認知症 ほか		講義
第 7 回	各発達段階であらわれやすい精神障害（2） 発達障害、パーソナリティ障害		講義
履修上の留意点	不明な点はそのままにせず質問するなど、積極的に知識の習得に努めること。		